

平成28年2月4日

ごだいりきそんにんのうえ  
京都・醍醐寺 五大力尊仁王会をPR

2月11日（木・祝）から京橋駅に「餅上げ力奉納」用と  
同サイズの大鏡餅が登場！ 大阪で唯一の展示！

○150kgの大鏡餅に触れていただけます！

○展示初日には大鏡餅をモチーフにしたイメージキャラ「もちもちいん」が登場！

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤好文）では、毎年2月23日に京都・醍醐寺で行われる「五大力尊仁王会」で、無病息災・身体健康を願う行事、「餅上げ力奉納（もちあげちからほうのう）」で使用される大鏡餅（男性用・重さ約150kg）と同サイズの餅を2月11日（木・祝）～2月17日（水）の間、京阪電車京橋駅構内に展示します。

大阪で大鏡餅の展示を行うのは当社が唯一で、これを通じ、大阪方面のお客さまに向けて「五大力さん」として親しまれる沿線行事をPRします。

また、展示初日には醍醐寺から僧侶を招いて「入魂式」を挙行。ほら貝の音を響かせながら、人々の幸福を願い、大鏡餅に魂を込めます。入魂後には大鏡餅に実際に触れていただける「展示餅体験企画」を実施するほか、「餅上げ力奉納」のPR役を務める、大鏡餅をモチーフとした醍醐地域のイメージキャラ「もちもちいん」が登場し、会場を盛り上げます。

詳細は別紙のとおりです。

【五大力尊仁王会とは】

不動明王など五大明王の力を授かり、その化身・五大力菩薩によって国の平和や国民の幸福を願う行事で、毎年2月23日に開催され、親しみを込め「五大力さん」とも呼ばれています。その歴史は醍醐天皇の時代、西暦907年まで遡ることができます。

当日には、災難・盗難除けのお礼「御影（みえい）」がその日限りで授与されます。近年では、力自慢の男女が巨大な鏡餅を持ち上げ、その時間を競う「餅上げ力奉納」も有名で、男性は150kg、女性は90kgの鏡餅を抱え、その力を奉納し、無病息災、身体堅固を祈ります。



▲昨年の様子（左：入魂式、右：展示餅体験企画）

▲もちもちいん

(別紙)

## 《大鏡餅展示イベントの概要》

【日 時】 平成28年2月11日(木・祝)～17日(水)

※入魂式は2月11日(木・祝)午後1時から

※最終日の展示は午前11時まで

【場 所】 京阪電車 京橋駅構内 (中央改札口付近・ホテル京阪京橋前)

【内 容】 京都・醍醐寺で行われる「五大力尊仁王会」の「餅上げ力奉納」で使用される大鏡餅(男性用・重さ約150kg)と同サイズの餅を、京阪電車京橋駅構内に展示します。また、展示初日には、醍醐寺の僧侶による入魂式を行います。入魂式には「もちもちいん」も参加します。

＜大鏡餅の概要＞

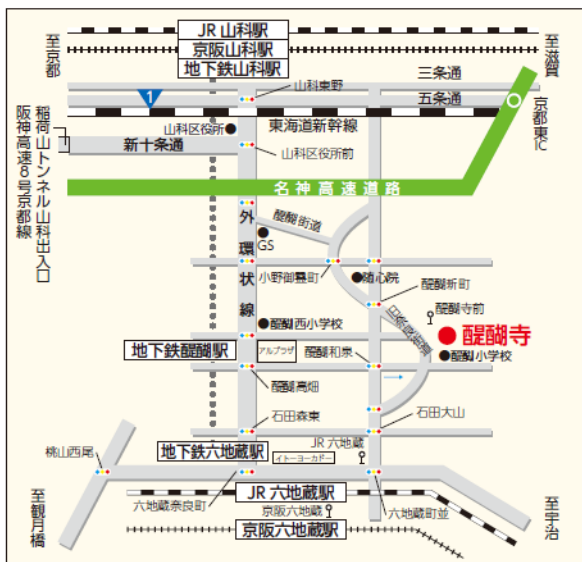
- ・重 量：約150kg
- ・上の餅：直径 約50cm
- ・下の餅：半径 約80cm

＜展示初日(2月11日(木・祝))の催し＞

- ・午後1時～ 入魂式
- ・午後1時30分頃～3時30分まで 展示餅体験企画

囲い柵を設置せず(展示期間中、通常は設置)、実際に大鏡餅に触れていただけます。ただし、餅を移動させたり、台ごと持ち上げたりすることはできません。

## 《醍醐寺へのアクセス》



### 【京阪電車「六地藏駅」からのアクセス】

- ・京阪バスをご利用の場合  
駅前の2番乗り場で22系統、22A系統に乗りし、バス停「醍醐寺前」にて下車(所要時間約15分)
- ・地下鉄乗り換え+徒歩の場合  
京阪「六地藏駅」から地下鉄東西線に乗り換え、「醍醐駅」にて下車後、徒歩約10分

### 【その他のアクセス】

- ・JR「京都駅」前から京阪バスでお越しの場合  
ホテル京阪京都前の8番乗り場で「山科急行線醍醐寺ゆき」に乗りし、バス停「醍醐寺前」にて下車(所要時間約30分)
- ・JR「山科駅」前から京阪バスでお越しの場合  
駅前の1番乗り場で22系統、22A系統に乗りし、バス停「醍醐寺前」にて下車(所要時間約20分)。または、2番乗り場から29A系統に乗りし、バス停「醍醐寺前」にて下車(所要時間約30分)

※京阪バスでは、停留所への到着予測時刻や目的地までの到着予測時刻、バスの現在位置などリアルタイムな運行情報を、パソコンや携帯電話、スマートフォンから閲覧できる「バスロケーションシステム」を導入しています。京阪バスにご乗車の際は、ぜひご利用ください(注。臨時便には対応していません)。

<http://loca.keihanbus.jp/>

以上